

# 漫画中選

318 シワ



## 大崎短歌会

兼題『自由・吟行』

優勝は程遠き息子の剣道着

汗にまみれて手に重たかり

名月を愛でんと庭に出てみれば

雲間にのぞむ月の清しさ

歌の友の心づくしの弁当に

歌会はずむ松林の中

まだ人を信じることを知らぬまま

波がさらったこれが恋らし

横瀬浜次から次と白波の

押し寄せる勢明日を生きよと

晩秋の横瀬の浦の短歌合わせ

翁と媪和気あいあいと

本後淑子

坂元つる子

穂園芳枝

山下海征

井元かず子

実吉安仁

海の底竜宮城のありといふ  
夢を今にも横瀬の銀砂よ

馬場みさ

## 薩摩郷句

兼題『無事』

出初式 無事終了んだとき 隣家い火事

(唱) 今ん訓練 そら実践じゃ

北村虎王

無事じ着たか 一報を母は 寝らじ待つ

(唱) まだかまだかち 待つ長げ電話

上村牛歩

味噌樽が 飛行機旅の 無事じゆ祈つ

(唱) ひっ落れんごつ 到着つずい祈つ

遠矢耐多

元気かち 無事をは毎日 子が電話

(唱) 大とか声で 元気元気言つ

上窪小絵

無事じ終つ 美味め晩酌 文化祭

(唱) 旨かビール 腸て沁みつ

二見愚楽満

三度目で 無事な合格き 跳っ上がつ

(唱) 良気張ったが おめでどうねえ

満石うらら

スピーチが 無事済ん嬉し 良か反応

(唱) 耳ぬ澄ませつ 全部聞つくれつ

諸木小春

火ん中を 邦人救助機 無事じ帰つ

(唱) 良かった無事で さすが日本

藤元鬼瓦

転婆じゃが 無事嫁め行たつ 嬉し泣つ

(唱) 幸せなれよ 婆も嬉しが

長重リリー

プーチンじゃ 無事言事ちや無ど ウクライナ

(唱) 早よやめつくれ 平和を頼ん

諸木美舟

可愛か孫 無事産んまれつ 良か正月

(唱) 家族中が待った 孫ん誕生

西ノ園ひらり